

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大学
日 時	平成28年5月26日(木) 上山特別顧問 10時30分～11時40分/13時00分～16時05分 亀山・本多特別参与 11時20分～12時30分/13時00分～16時05分 安川特別参与 11時20分～12時30分/13時00分～15時00分
場 所	大阪大学吹田キャンパス(特別顧問)、 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(特別顧問、特別参与)
出 席 者	(特別顧問・特別参与): 上山特別顧問、亀山特別参与、本多特別参与、安川特別参与 (職員等): 大阪府府民文化部(副理事、府民文化総務課課長補佐) 大阪市経済戦略局(大学支援担当部長、大学支援担当課長) 大阪府市副首都推進局(事業再編担当課長代理) 大阪府立大学(理事長、副学長、学長補佐、理事長補佐、統合準備室長、 課長補佐) 大阪市立大学(大学改革・戦略課長、課長代理)
論 点	○大学統合について ・大阪大学におけるデータサイエンスの取組について(関係者インタビュー) ・府大におけるこれまでの大学改革、統合議論について ・府大のデータサイエンス分野について ・府大の共通教育について
主 な 意 見	○情報系はどの分野でも必要とされる全学共通的な領域であり、1つの学部なりにまとめると他の領域への広がりが阻害されてしまうという懸念もある。 ○データサイエンスを扱うには、バイオ、工学、医療などそれぞれの分野の素養を持った人材が必要。 ○データサイエンスについては、国立大学と同じ理論的な研究をするのではなく、応用・実践的な取り組みをするという方向もある。 ○行政の豊富なデータを活用した情報系の強化など、現在の両大学にないものを今後どうやって伸ばしていくかが課題。
結 論	○今後、戦略領域ごとに検討を進める。 ○他大学の先進的な取り組みについて、今後さらに調査を進める。
説明等資料	提出資料・パンフレット等 ・大阪府立大学テニュアトラック制パンフレット http://www.osakafu-u.ac.jp/opu_common/book/tenuretrack/
関係部局 (室課)	